

第4回「米先物取引」に関する情報交換会のご案内

秋麗の候、皆様方におかれては、益々ご清祥の段、お慶び申し上げます。

11月7日開催の「第4回「米先物取引」に関する情報交換会」のご案内をすでに送付致しましたが、第4回は、米先物市場の活性化のための諸課題（米指数価格と現物価格との関係、その利用方法、取引参加の方法等）の報告と意見交換の場とします。

さて、24年産の作況指数は102と発表されましたが、農協概算金の追加払い、スポット取引価格、相対取引価格や小売価格の20数年ぶりの高騰が収まっていません。また、産地で集荷競争が激化する等、米流通が混乱しています。

このような状況のもとで、米先物取引の「将来価格の提示」と「リスクヘッジ」機能に期待がかかり、米先物取引の出番となっております。ところが、8月13日の米先物取引の開始より2ヶ月が経過しましたが、参加者や取引数量が少ないことが課題となっています。

「米先物取引」が順調に発展し活性化することを目指して、第4回は以下の内容で開催致します。

報告と討論：1. 「米指数価格と各産地銘柄価格との換算方法」
2. 「米先物取引と現物取引とのリンク方法」
3. 「先物取引の活用方法、参加の方法等」 (事務局)

課題の提起：最近の米市場と米先物取引への期待、取引参加への問題点等
生産者、農協、流通業者からの現状報告と課題提起
(参加者からの自由討論と事前の意見の紹介・コメント)

時節柄、ご多忙のこととは思いますが、是非多くの方々のご参加をお待ちしております。

1. 日時：令和6年11月7日（木） 15時15分～17時00分
2. 場所：日本農業研究所会議室（1階）
〒102-0094 千代田区紀尾井町3番29号
3. 定員：先着50名（会場参加・リモート参加も可）
4. 資料代：2,000円 米産業懇話会参加者は無料
5. 申込先：<https://forms.gle/pt7vFSjZAUtgNxrL8>
(QRコードからもアクセスできます)
E-mail: info@apcagri.or.jp (竹井、吉田)
Tel: 03-5213-4330 Fax: 03-5213-4331

